

## 地域子育て支援センターを始める方々に－ 2 宮崎栄樹

支援センターを初めて2・3年が過ぎる頃、  
指導員達の基本姿勢が微妙に変えられていかなければなりません。  
それが第2期の課題です。  
この変更失敗すると、  
どこにでもある、誰でもできる、あってもなくても良いと言われかねない支援センターになります。

### 子育て支援センター第2期の課題

利用者である親達は、地域子育て支援センターで、その場限りの「薄っぺらな安心」ではない、「深い満足」を求め始めている。

#### ① 基本姿勢

直接乳幼児の保育をしない。  
母親達を含む家族を支援する。その心を支える。  
父母達の自己決定と自己運動を促す。

#### ② 基本の認識

母親達だけでなく、家族が一体となって自己発揮・自己確認・自己満足することを母達も願っている。

#### ③ 企画の方向性

息抜き・慰め・賞賛・学習から自己承認・相互承認・共同行為へ  
指導者も父母家族も一体となって、  
歴史と文化を持つ地域に生き、  
地域に生かされ、  
地域を支え  
地域住民と共に自分の子供を育てること。  
根無し草の会社人間と核家族の組み合わせを地域にもつなげること。

第1期のやり方も時々挟み込みながら、さりげなく、無理なく前進しましょう。